

令和3年度安全標語 最優秀賞決まる



出来るはず 無理と過信が 事故まねく

令和3年度の安全標語を募集しましたところ、36人の会員さんから、68作品を寄せていただきました。昨年度を6件上回りました。

安全適正就業委員会の委員らによる投票の結果、最優秀賞には、東御市の中澤芳江さんの作品が選ばれました。中澤さんは昨年度は一步及ばずの優秀賞。今年作品は多くの委員から支持を集めました。「出来るはず」という思い。しかしそれが無理や過信につながる。シルバーの悲哀が透けて見えます。「体験からです。無理してやってしまうことがあって、後悔することも戒めですね」と中澤さん。実体験が反映された作品だったのですね。

次点の優秀賞は、「ひと呼吸 段取り整え 安全作業」。山田昌志さん（上田第1）の作品が選ばれました。段取りの重要性は常に指摘されています。仕事は「段取り八分」とも。適切な段取りは効率と安全をもたらすとの考えは、日頃の同会員の作業によるのでしょうか。

応募された作品は、それぞれが作業の中で思い、考え、実践されていることを言葉にされたものと思われます。

区分	作品	氏名	ブロック
最優秀賞	出来るはず 無理と過信が 事故まねく	中澤 芳江	東御
優秀賞	ひと呼吸 段取り整え 安全作業	山田 昌志	上田第1
佳作	シルバーだよ 知恵と笑顔と謙虚さで!!	丸山 恵子	真田
	無理しない 声掛け合って 無くす事故	窪田 利幸	上田第2
	慣れを捨て 基本動作で 身を守る	久保田 忠雄	上田第2
	慣れた作業も初心から 安全確認 事故は無し	大久保 善司	丸子

ブロック別応募数

上田第1	上田第2	上田第3	上田第4	東御	丸子	真田	長和	合計
12	10	9	5	13	10	5	4	68

ご応募いただいた会員さんには心から感謝申し上げます。

来年は、さらにたくさんの方々からの"力作" "傑作" "自信作"をお待ちしています。